

# 貸借対照表

2020 年 12 月 31 日 現在

ciRobotics株式会社

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>【流動資産】</b>	<b>[ 215,238 ]</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>[ 157,100 ]</b>
現金及び預金	23,965	買掛金	58,512
売掛金	134,943	短期借入金	80,000
原材料	28,951	未払金	2,464
仕掛品	9,864	未払費用	537
前渡金	16,721	前受金	171
前払費用	222	仮受金	52
その他	745	未払法人税等	7,773
貸倒引当金	△ 175	未払消費税等	7,132
<b>【固定資産】</b>	<b>[ 19,065 ]</b>	賞与引当金	277
(有形固定資産)	<b>14,365</b>	その他	179
建物附属設備	164	<b>負債合計</b>	<b>157,100</b>
工具、器具及び備品	4,358	(純資産の部)	
機械装置	9,841	<b>【株主資本】</b>	<b>[ 77,203 ]</b>
(無形固定資産)	<b>1,925</b>	資本金	<b>45,000</b>
ソフトウェア	1,054	資本準備金	<b>35,000</b>
商標権	871	利益剰余金	△ 2,796
(投資その他の資産)	<b>2,774</b>	その他利益剰余金	△ 2,796
繰延税金資産	2,774	繰越利益剰余金	△ 2,796
		<b>純資産合計</b>	<b>77,203</b>
<b>資産合計</b>	<b>234,304</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>234,304</b>

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 【 重要な会計方針 】

### 1 . 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

・仕掛品	個別法
・原材料	総平均法
・貯蔵品	総平均法

### 2 . 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

建物は定額法、それ以外の有形固定資産は定率法によっております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	10 年
工具、器具及び備品	2～7 年
機械装置	14 年

#### (2) 無形固定資産

・自社利用目的のソフトウェア

社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

### 3 . 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

### 4 . その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。

## 【 貸借対照表に関する注記 】

有形固定資産の減価償却累計額

18,897 千円

**【 株主資本等変動計算書に関する注記 】**

**発行済株式の種類及び総数**

株式の種類	前事業年度末 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
普通株式	1,600 株	- 株	- 株	1,600 株

**【 当期純損益金額 】**

当期純利益 36,348 千円